



令和6年1月23日  
総合政策局情報政策課

### 「国土交通月例経済(令和6年1月号)」

国土交通省では、「国土交通月例経済(令和6年1月号)」を発表したのでお知らせいたします。

概況は、別紙のとおりです。なお、詳細につきましては、以下の URL よりご覧ください。

建設分野 [https://www.mlit.go.jp/toukeijouhou/getsurei/r06/01/construction\\_menu.html](https://www.mlit.go.jp/toukeijouhou/getsurei/r06/01/construction_menu.html)

交通分野 [https://www.mlit.go.jp/toukeijouhou/getsurei/transport/transport\\_menu.html](https://www.mlit.go.jp/toukeijouhou/getsurei/transport/transport_menu.html)

本件につきまして、ご質問やご要望等ございましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

国土交通月例経済は、建設分野や交通分野の統計をはじめ、事業者や関係団体が公表している様々なデータの中から、主要な項目をまとめて毎月公表しています。

#### 問い合わせ先

総合政策局情報政策課 吉中、森谷

TEL:(03)5253-8111(内線:28423)

総合政策局情報政策課建設経済統計調査室 小田

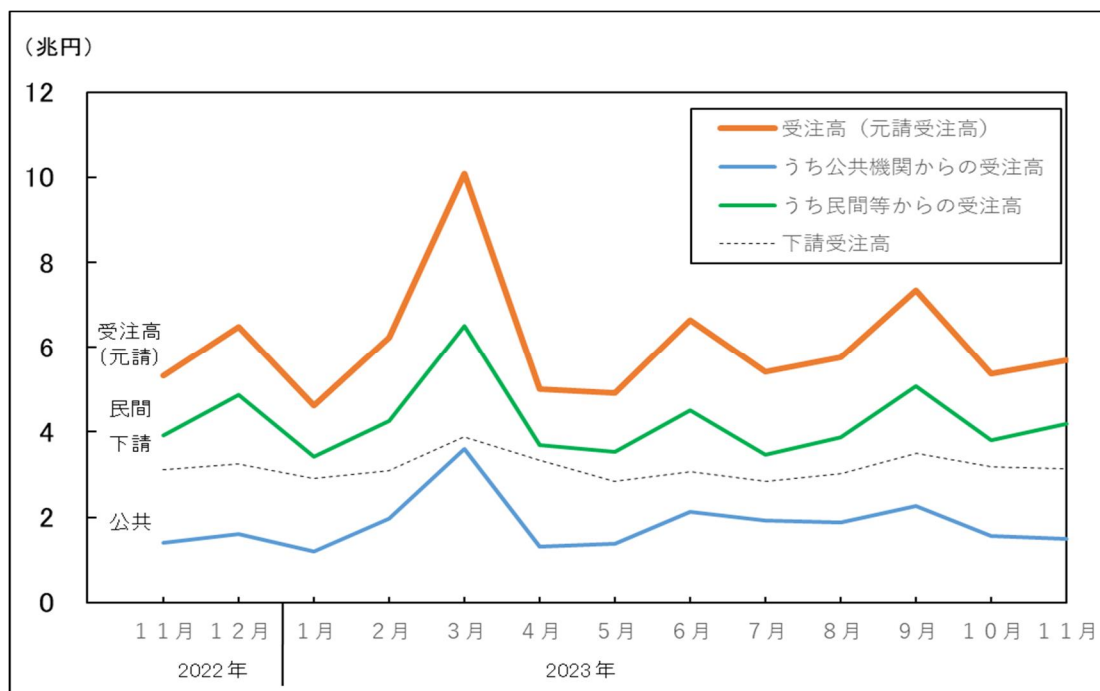
TEL:(03)5253-8111(内線:28626)

# 国土交通月例経済（令和6年1月号）概況

## I 建設分野

### 1. 建設工事の受注高

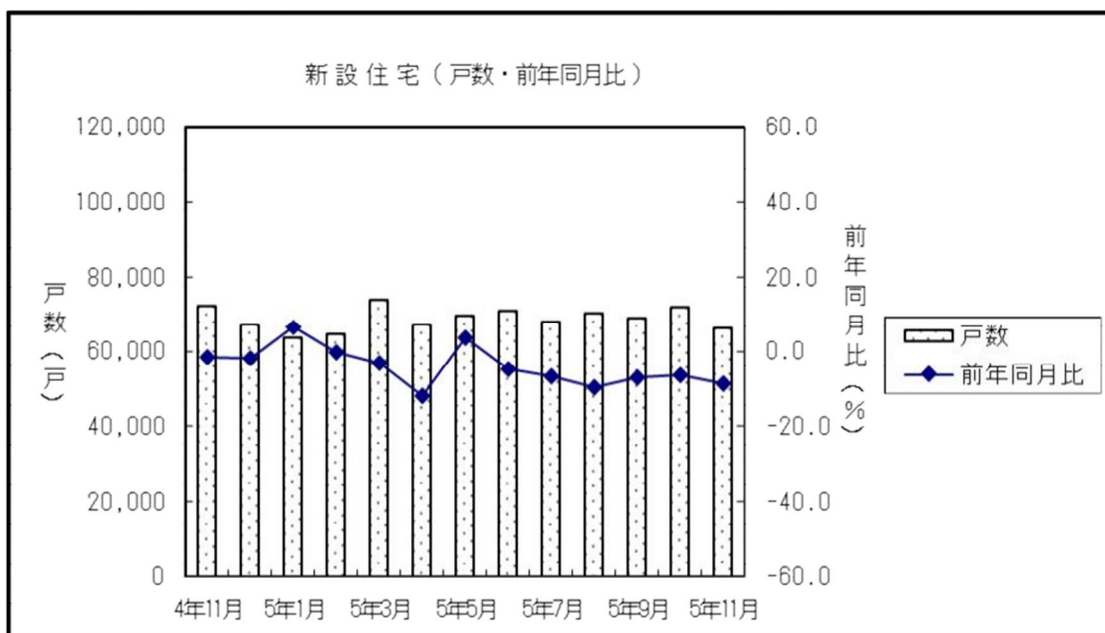
11月の受注高（元請受注高）は5兆6,919億円（前年同月比7.0%増）であった。そのうち、公共機関からの受注高は1兆4,949億円（前年同月比6.3%増）、民間等からの受注高は4兆1,970億円（前年同月比7.2%増）であった。また、下請受注高は3兆1,389億円（前年同月比0.8%増）であった。



出典：政府統計ポータルサイトe-Stat 国土交通省「建設工事受注動態統計 記者発表資料」

### 2. 住宅着工

11月の新設住宅着工は66,238戸（前年同月比8.5%減）となった。そのうち、持家は17,789戸（前年同月比17.3%減）、貸家は28,275戸（前年同月比5.3%減）、分譲住宅は19,578戸（前年同月比5.2%減）であった。



出典：政府統計ポータルサイトe-Stat 国土交通省「建築着工統計 記者発表資料」

## II 交通分野

### 1. 旅客輸送

#### (1) バス・タクシー

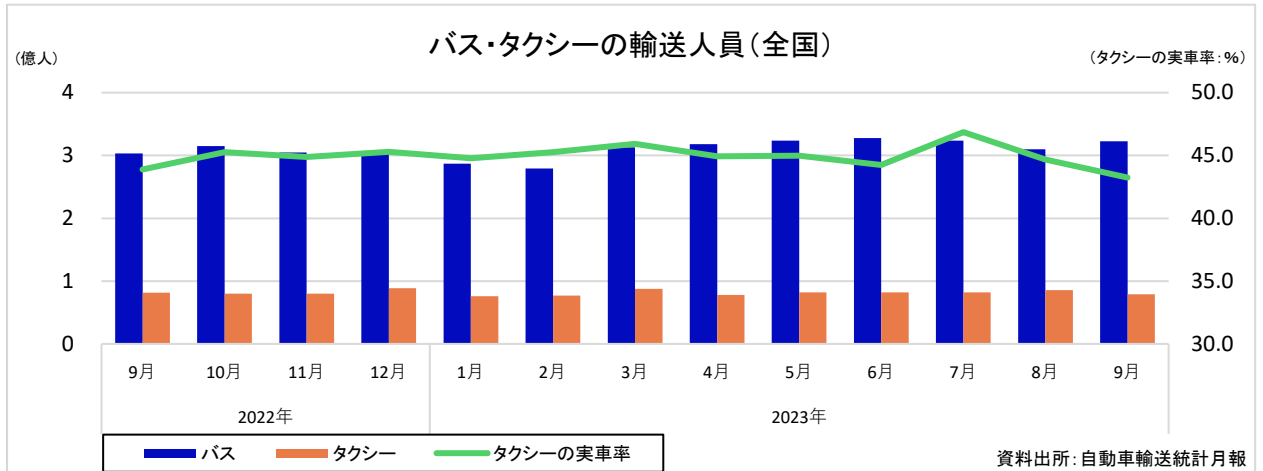
##### ①全国

2023年9月のバス<sup>(注1)</sup>の輸送人員は、3億2,273万人（前年同月比6.4%増）となった。

2023年9月のタクシー<sup>(注2)</sup>の輸送人員は、7,909万人（前年同月比2.9%減）、実車率は43.2%となった。

(注1) 乗車定員11人以上の乗合バス。

(注2) 乗車定員10人以下の営業用乗用車。



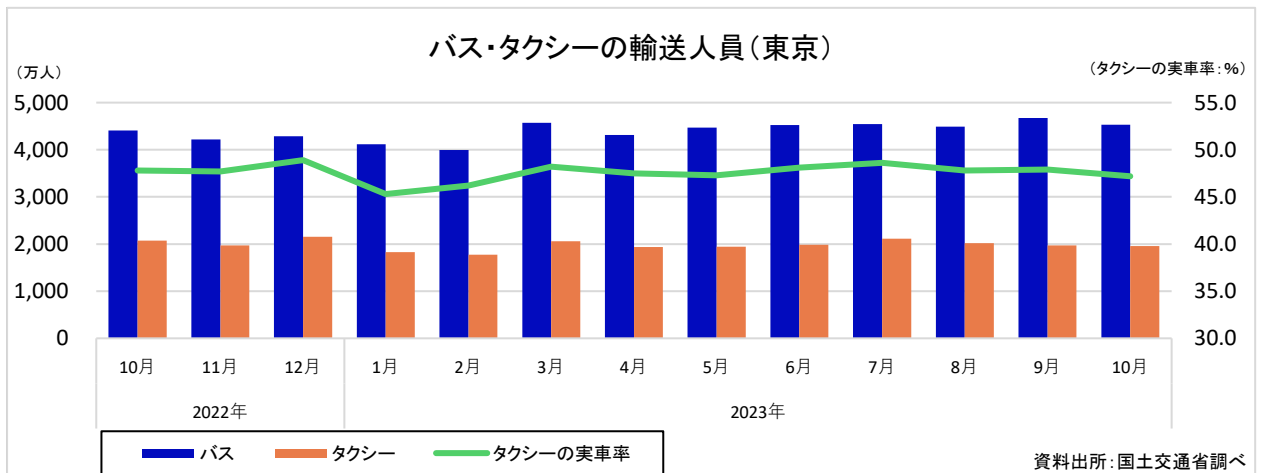
##### ②東京

2023年10月のバス<sup>(注3)</sup>の輸送人員は、4,529万人（前年同月比2.7%増）となった。

2023年10月のタクシー<sup>(注4)</sup>の輸送人員は、1,959万人（前年同月比5.5%減）、実車率は47.2%となった。

(注3) 乗車定員11人以上の乗合バスであり、東京均一制区間を運行する乗合事業者（10社）が対象。

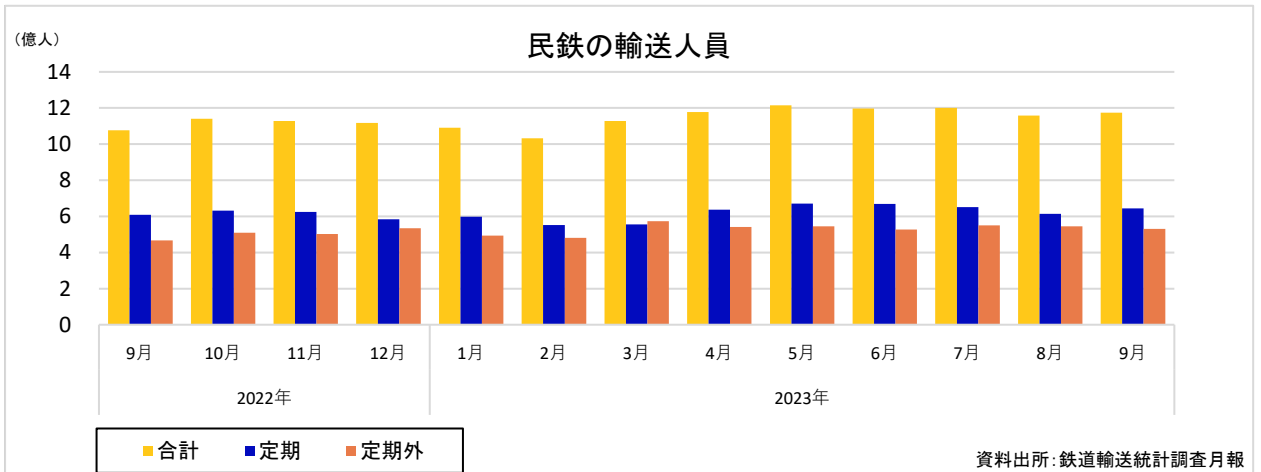
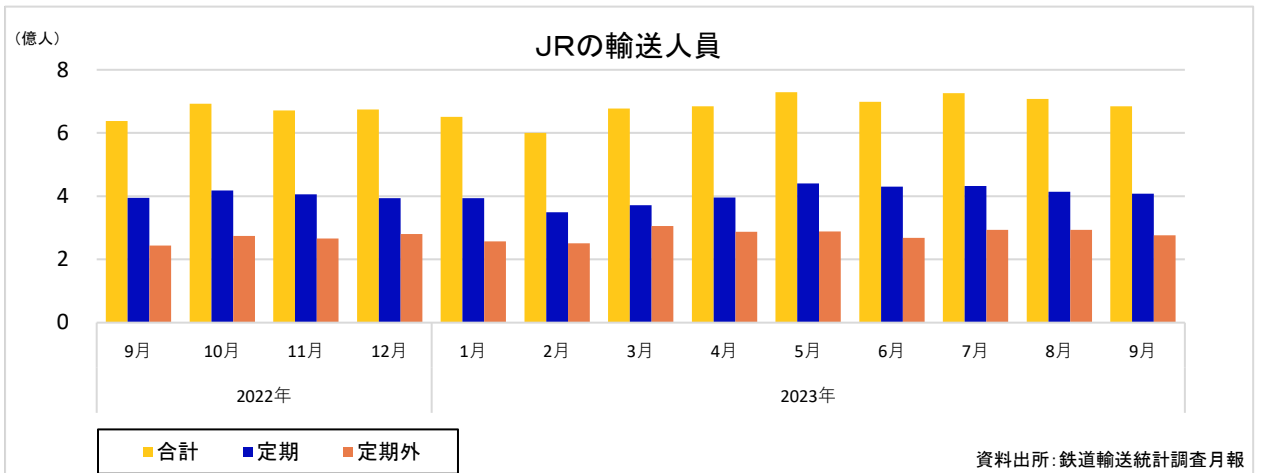
(注4) 乗車定員10人以下の営業用乗用車であり、東京都（島しょを除く）の全社が対象。



(2) 鉄道

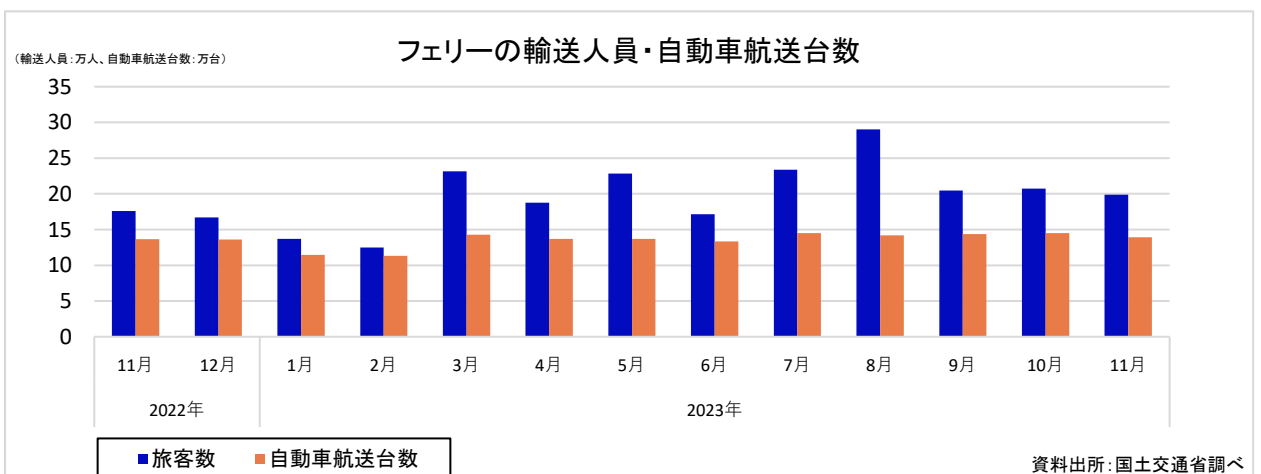
2023年9月のJRの輸送人員は、6億8,434万人（前年同月比7.2%増）となった。そのうち、定期は4億817万人（前年同月比3.4%増）、定期外は2億7,618万人（前年同月比13.4%増）であった。

2023年9月の民鉄の輸送人員は11億7,449万人（前年同月比9.2%増）となった。そのうち、定期は6億4,421万人（前年同月比5.7%増）、定期外は5億3,028万人（前年同月比13.7%増）であった。



(3) フェリー

2023年11月の長距離フェリーの輸送人員は20万人（前年同月比13.1%増）、自動車航送台数は14万台（前年同月比2.0%増）となった。

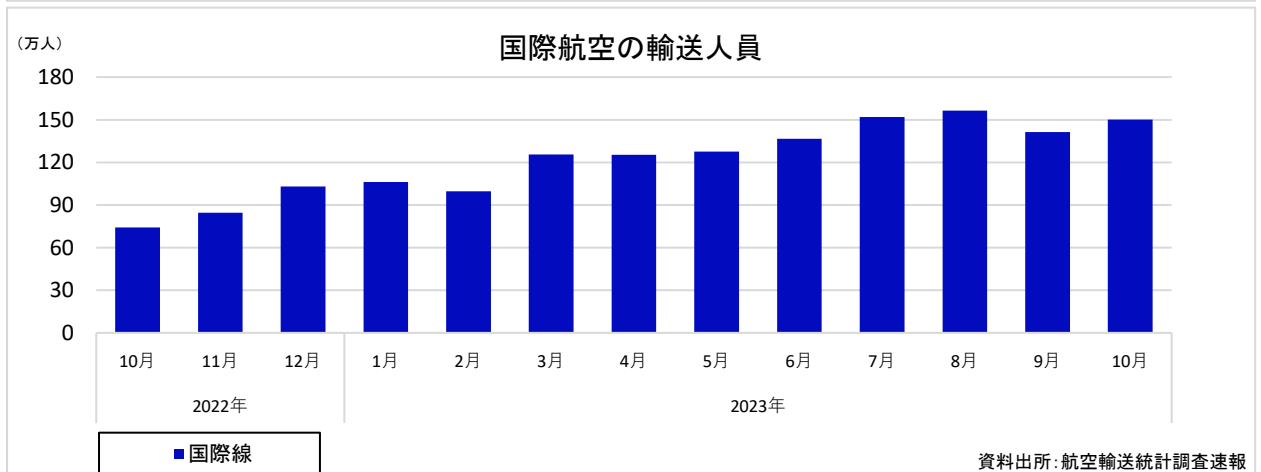
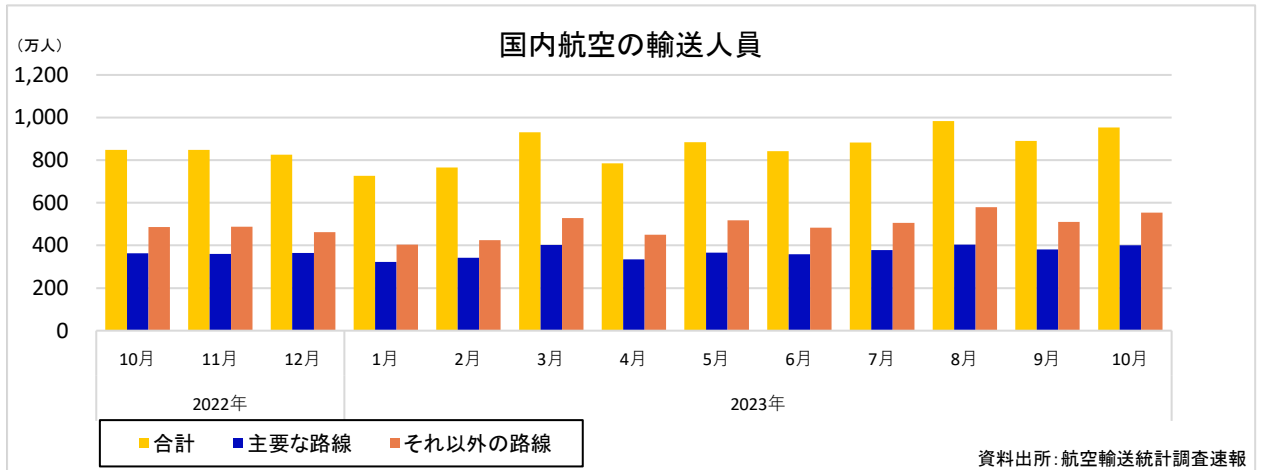


(4) 航空

2023年10月の国内線の輸送人員は、954万人（前年同月比12.5%増）となった。そのうち、主要な路線<sup>(注5)</sup>における輸送人員は401万人（前年同月比10.6%増）、それ以外の路線における輸送人員は553万人（前年同月比13.9%増）であった。

2023年10月の国際線の輸送人員は、150万人（前年同月比102.3%増）となった。

(注5) 新千歳、東京（羽田）、東京（成田）、大阪（伊丹）、関西、福岡、沖縄（那覇）の7つの空港を相互に結ぶ路線である。



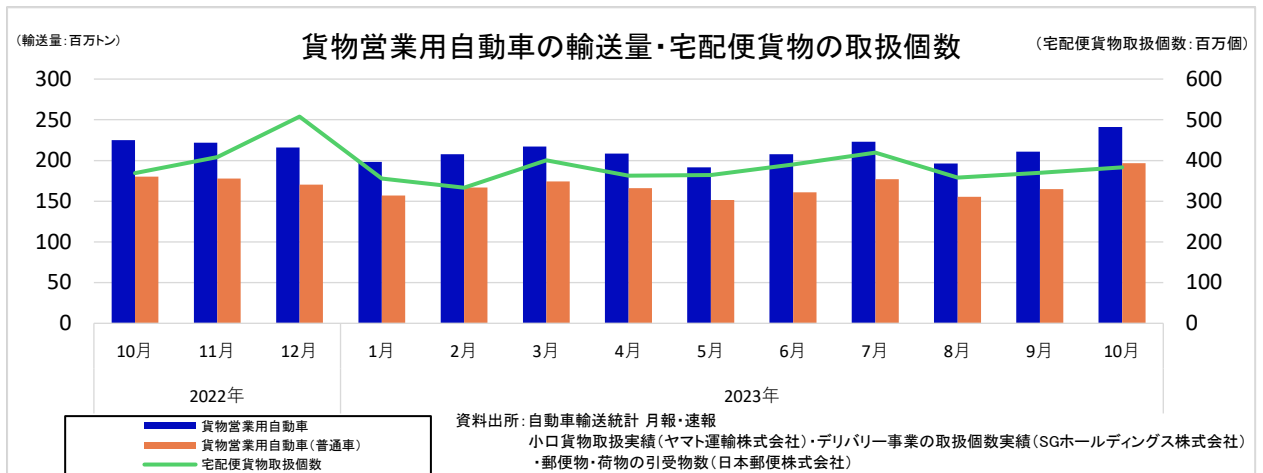
## 2. 貨物輸送

### (1) 自動車

2023年10月の貨物営業用自動車の輸送量は、2億4,129万トン（前年同月比7.2%増）となった。そのうち、貨物営業用自動車（普通車）<sup>(注6)</sup>は1億9,651万トン（前年同月比9.0%増）であった。

2023年11月の宅配便貨物の取扱事業者（大手3社）による宅配便貨物の取扱個数は、4億242万個（前年同月比1.4%減）となった。

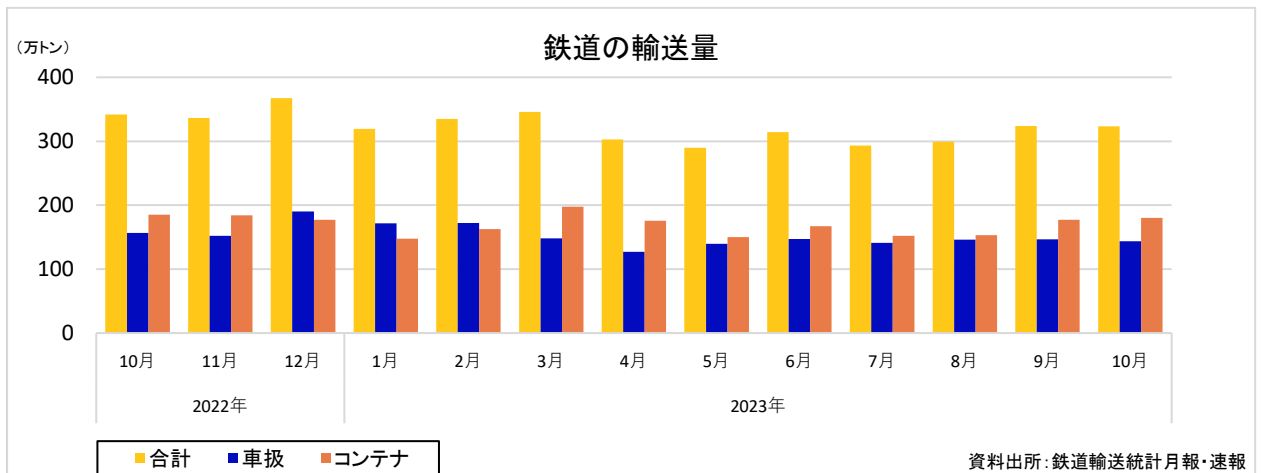
(注6) 普通自動車は、小型自動車、軽自動車、大型特殊自動車及び小型特殊自動車以外の自動車である（道路運送車両法施行規則別表第1）。5つの自動車の種別は、大きさ、構造、総排気量等の基準により分類され、総排気量の場合、小型自動車は660超2,000cc以下、軽自動車は660cc以下、普通自動車は2,000cc超の区分によっておおむね分類される。



### (2) 鉄道

2023年10月の鉄道の輸送量は、324万トン（前年同月比5.4%減）となった。そのうち、車扱<sup>(注7)</sup>は143万トン（前年同月比8.4%減）、コンテナは180万トン（前年同月比2.8%減）であった。

(注7) 車扱貨物（しゃあつかいかもつ）を略して記載しており、貨車を一両単位で借り切って輸送する貨物列車のことである。

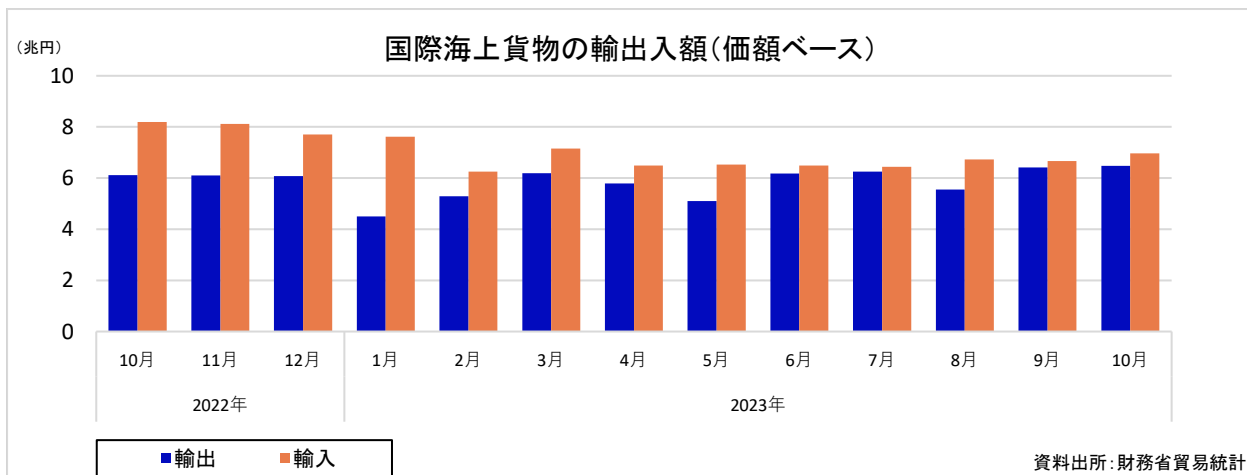
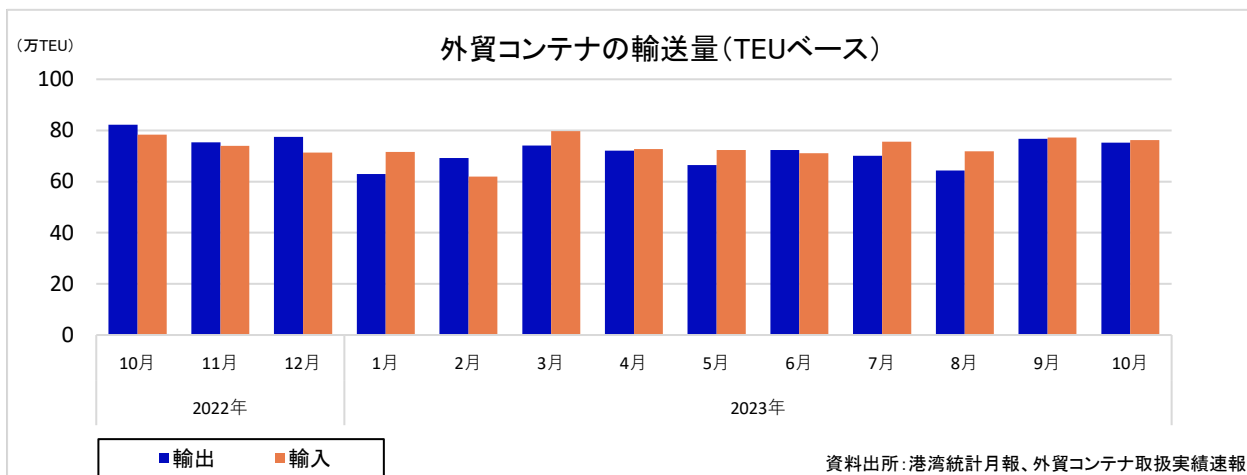
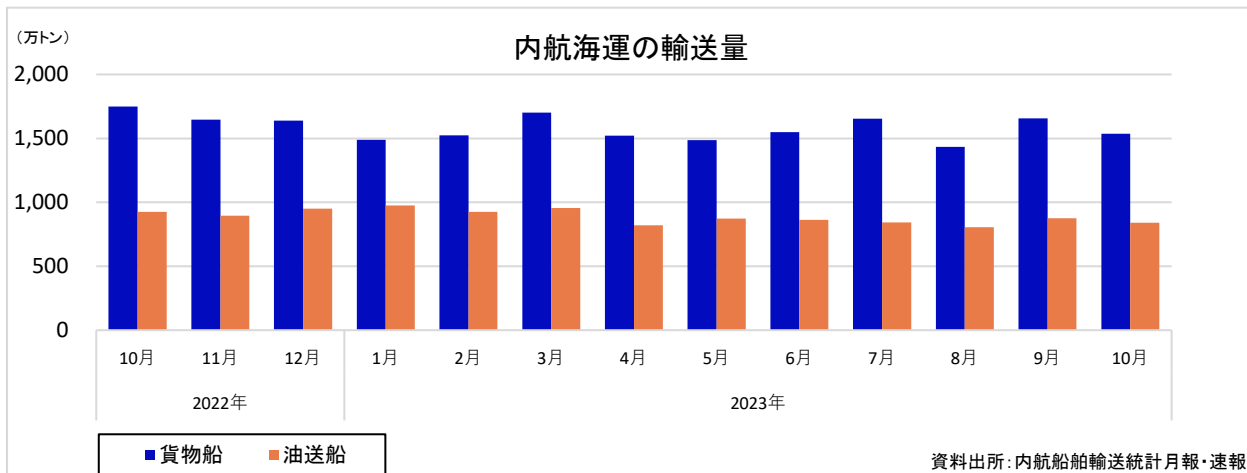


(3) 海運

2023年10月の内航海運の輸送量は、貨物船1,536万トン（前年同月比12.1%減）、油送船841万トン（前年同月比9.2%減）となった。

2023年10月の外航海運（外貨コンテナ）の輸送量は、輸出75万TEU（前年同月比4.1%減）、輸入76万TEU（前年同月比4.7%減）となった。

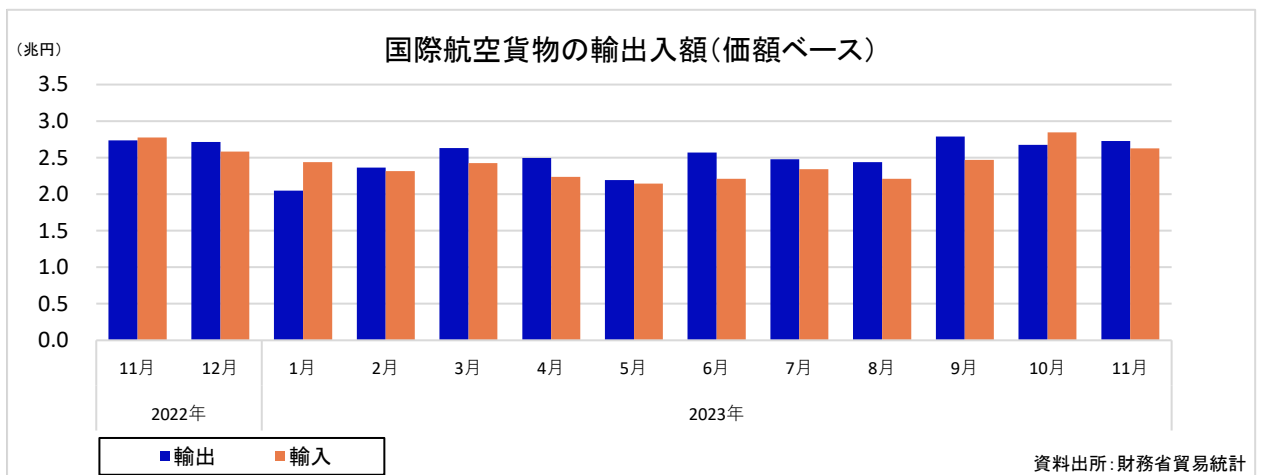
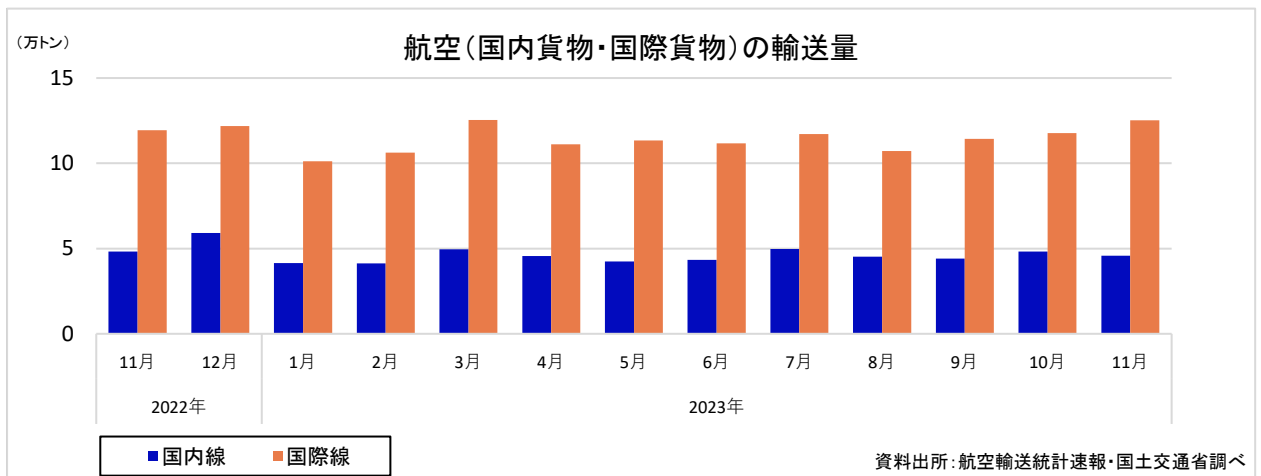
2023年10月の国際海上貨物（価額ベース）は、輸出6.5兆円（前年同月比6.0%増）、輸入7.0兆円（前年同月比15.0%減）となった。



(4) 航空

2023年11月の航空（国内貨物・国際貨物）の輸送量は、国内線4.6万トン（前年同月比0.7%増）、国際線12.5万トン（前年同月比4.4%減）となった。

2023年11月の国際航空貨物（価額ベース）は、輸出2.7兆円（前年同月比0.3%減）、輸入2.6兆円（前年同月比5.5%減）となった。





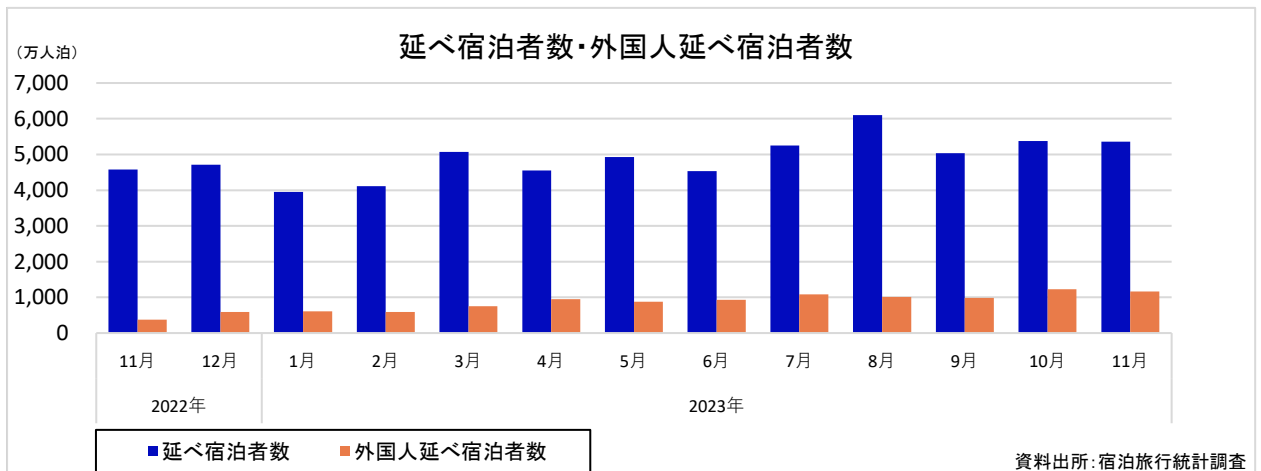
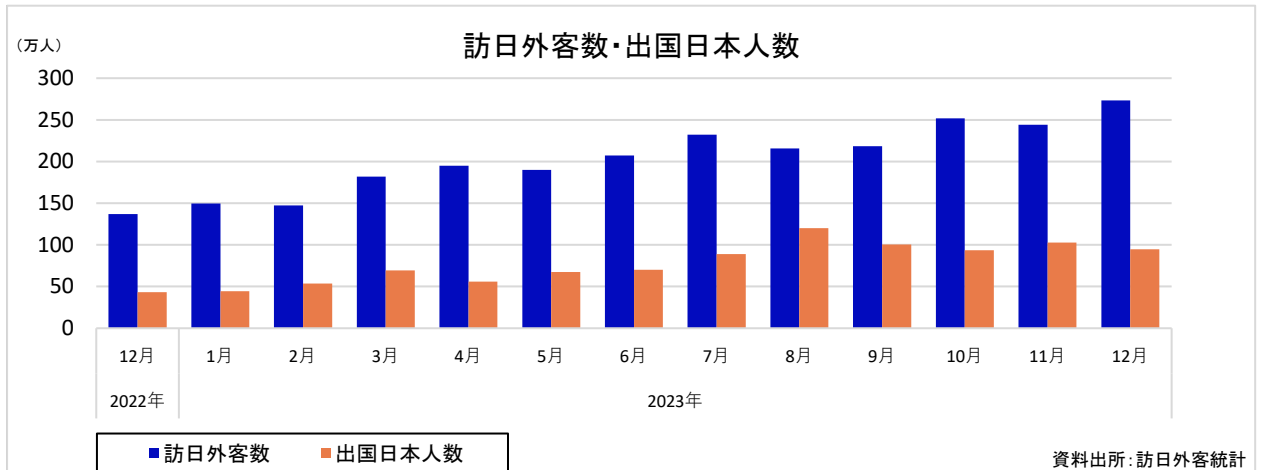
### 3. 観光分野

#### (1) 訪日外客数、出国日本人数、宿泊者数

2023年12月の訪日外客数は、273万人（前年同月比99.5%増）となった。そのうち、韓国は78万人（前年同月比71.6%増）、中国は31万人（前年同月比830.7%増）、台湾は40万人（前年同月比134.8%増）、香港は25万人（前年同月比77.7%増）であった。ただし、2023年12月の訪日外客数の2019年同月比は8.2%増となった。

2023年12月の出国日本人数は、95万人（前年同月比119.3%増）となった。ただし、2019年同月比は44.6%減となった。

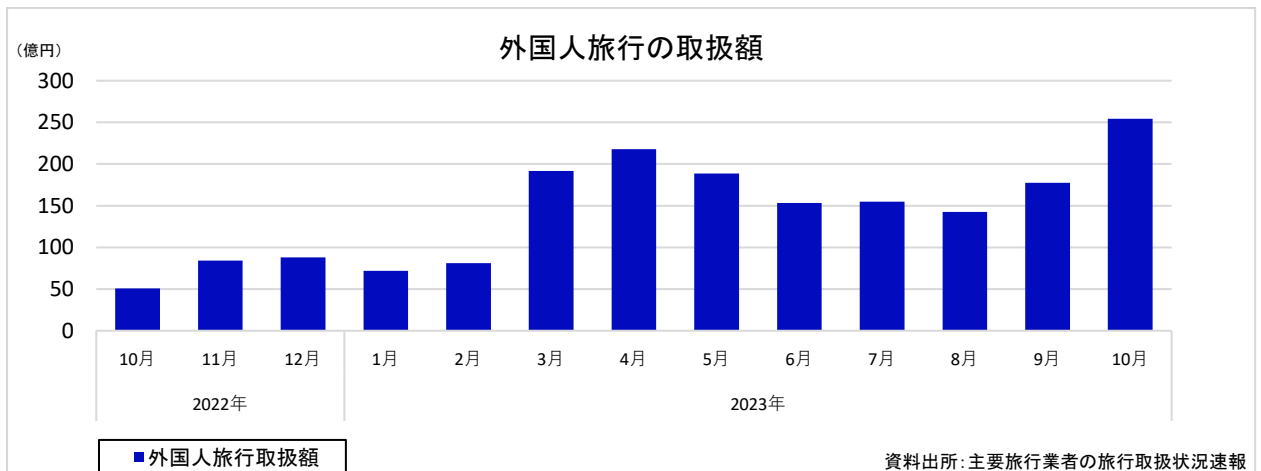
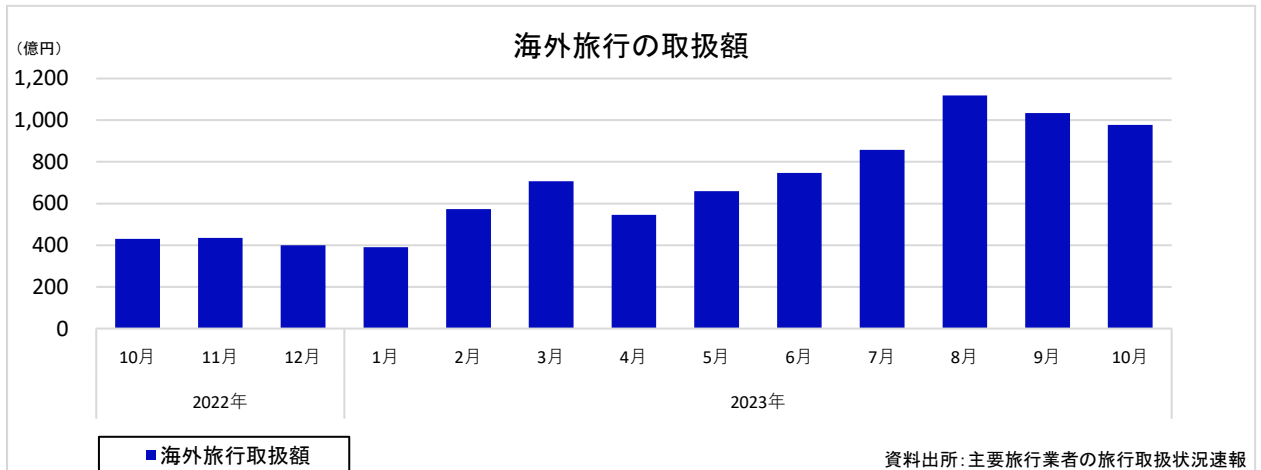
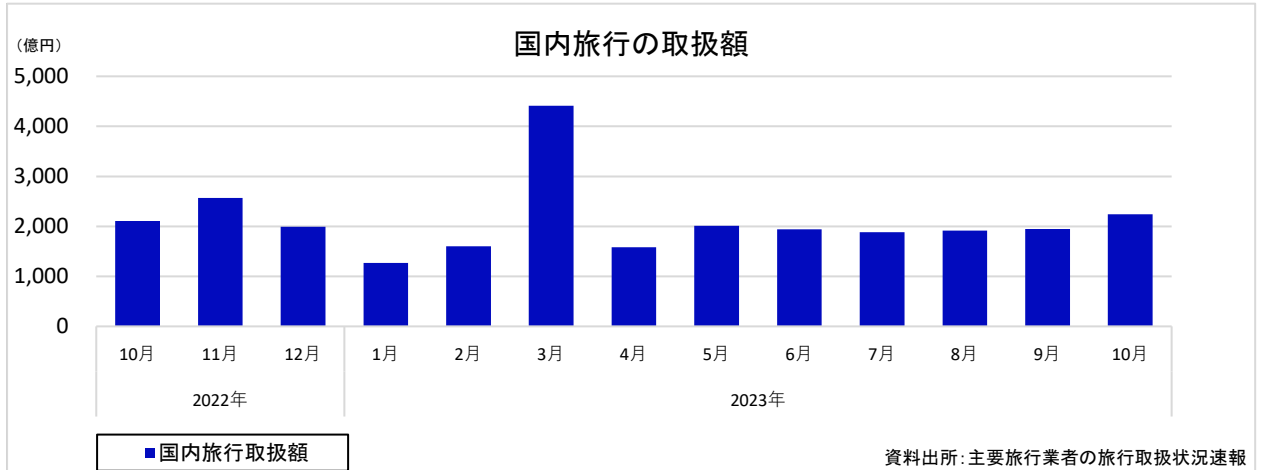
2023年11月の延べ宿泊者数は、5,356万人泊（前年同月比16.9%増）となった。そのうち、外国人延べ宿泊者数は、1,160万人泊（前年同月比205.9%増、外国人シェアは21.7%）であった。



(2) 主要旅行業者の旅行取扱状況

2023年10月の主要旅行業者（43社）の取扱額は、国内旅行2,241億円（前年同月比6.5%増）、海外旅行977億円（前年同月比127.2%増）、外国人旅行の取扱額254億円（前年同月比400.7%増）となった。そのうち、旅行商品ブランド（募集型企画旅行）の取扱額は、国内旅行612億円（前年同月比7.0%増）、海外旅行88億円（前年同月比650.4%増）であった。

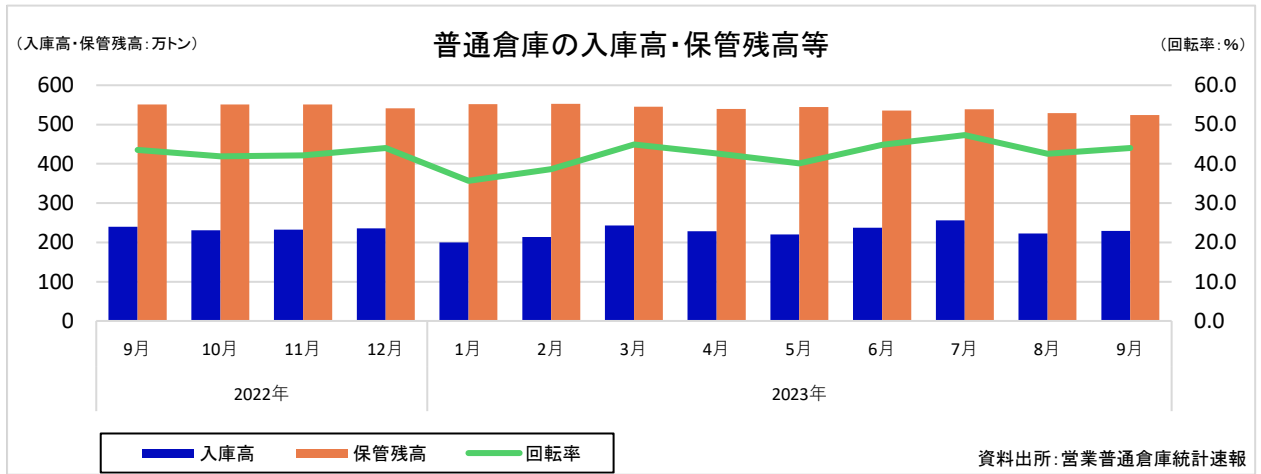
「主要旅行業者の旅行取扱状況速報」（観光庁）によると、国内旅行取扱額には旅行に付随する受託事業等の取扱額も含まれており、契約の都合上、2022年3月及び2023年3月の年度末等に国内旅行取扱額を押し上げたと考えられる。



#### 4. その他

##### (1) 倉庫

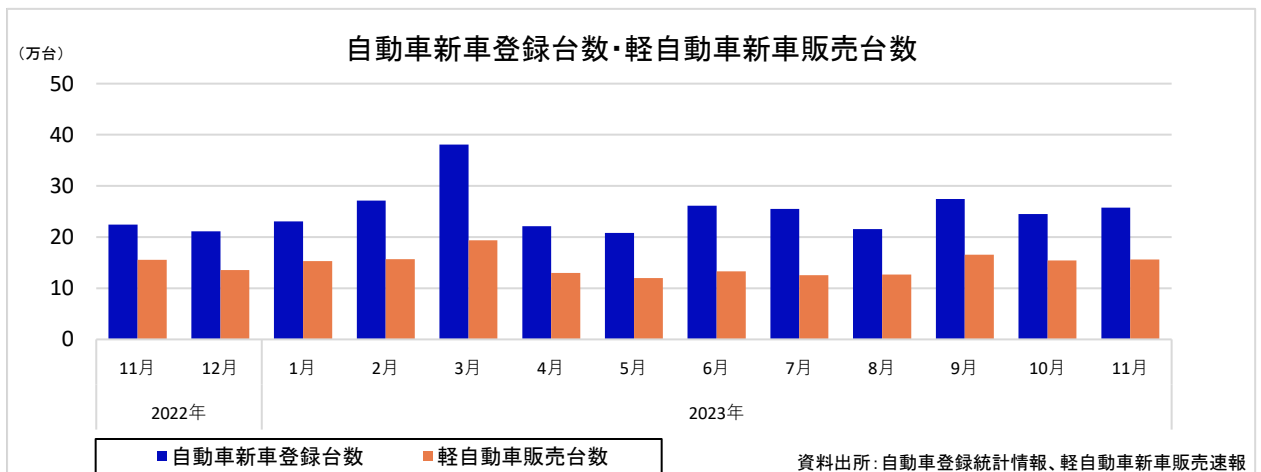
2023年9月の普通倉庫の入庫高は、229万トン（前年同月比4.3%減）、保管残高は524万トン（前年同月比4.8%減）、回転率44.0%となった。



##### (2) 自動車新車登録台数、軽自動車販売台数

2023年11月の自動車新車登録台数は、26万台（前年同月比14.9%増）となった。そのうち、旅客車登録台数は22万台（前年同月比16.5%増）、貨物車登録台数は3万台（前年同月比5.1%増）であった。

2023年11月の軽自動車販売台数は、16万台（前年同月比0.3%増）となった。

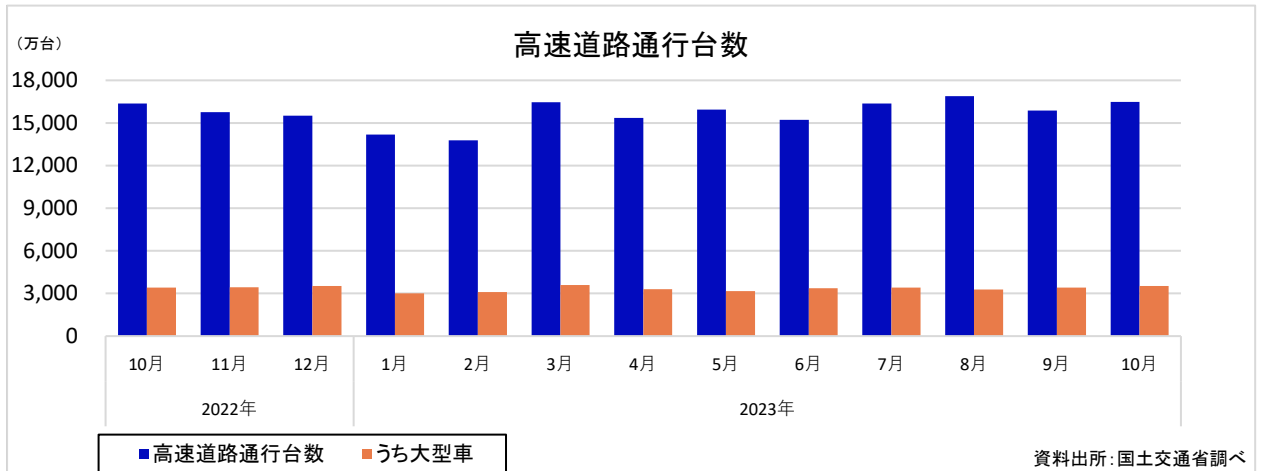


##### (3) 自動車保有車両数

2023年10月の自動車保有車両数は、8,299万台（前年同月比0.4%増）となった。

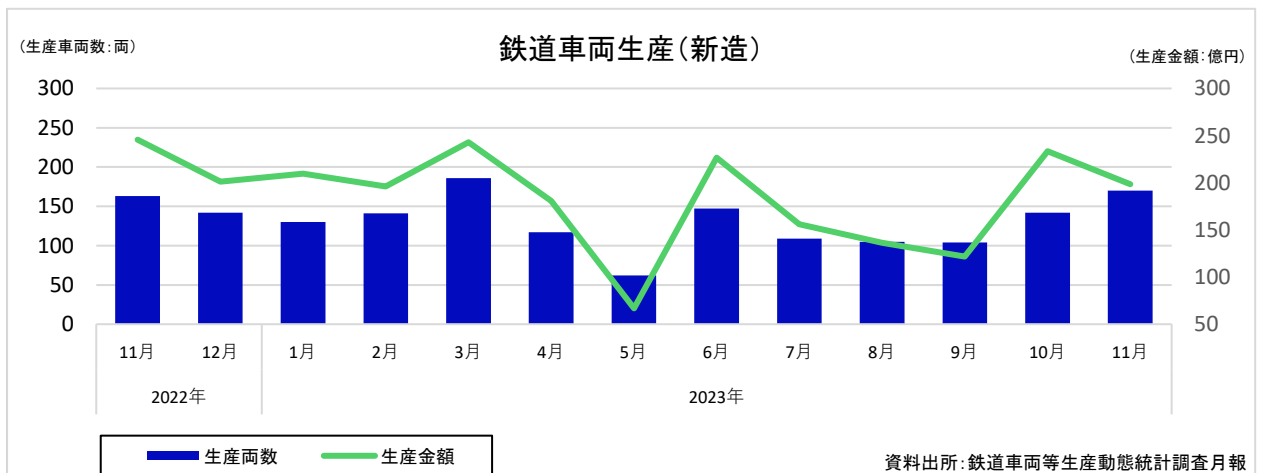
(4) 高速道路通行台数

2023年10月の高速道路通行台数は、16,488万台（前年同月比0.7%増）となった。そのうち、大型車通行台数は、3,530万台（前年同月比3.2%増）、東名高速道路通行台数は、1,295万台（前年同月比0.4%減）であった。



(5) 鉄道車両生産

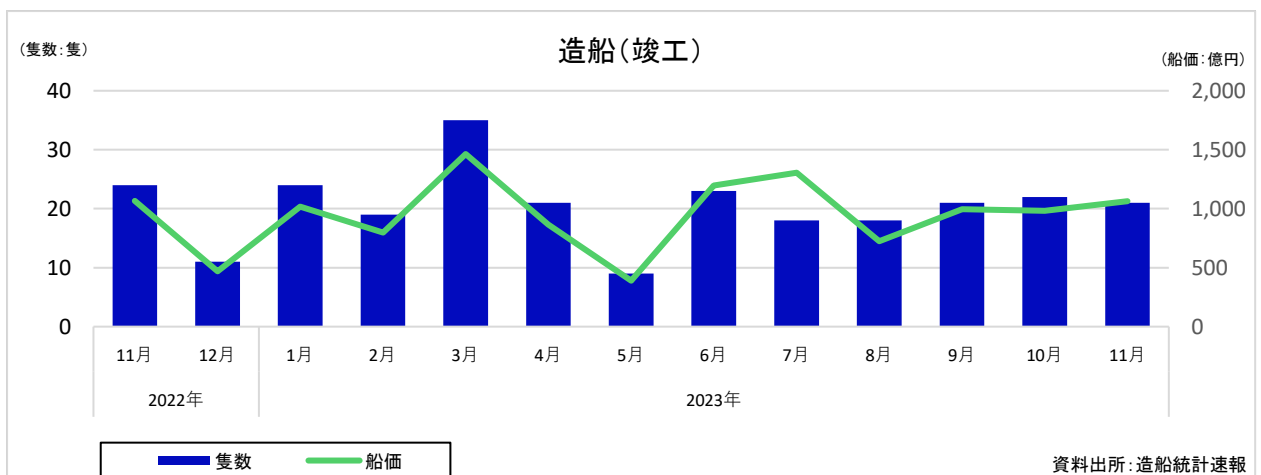
2023年11月の鉄道車両（新造）の生産車両数及び生産金額は、それぞれ170両、199億円となった。



(6) 造船

2023年11月の造船（竣工）の隻数、トン数及び船価は、それぞれ21隻、696,797G/T、1,063億円となった。

※G/T…Gross Tonnage（総トン数）の略

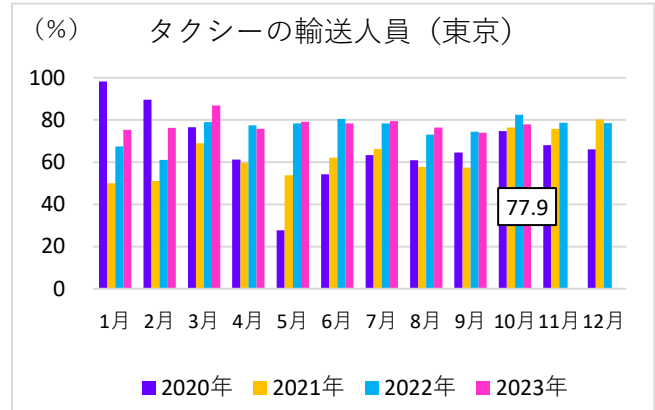
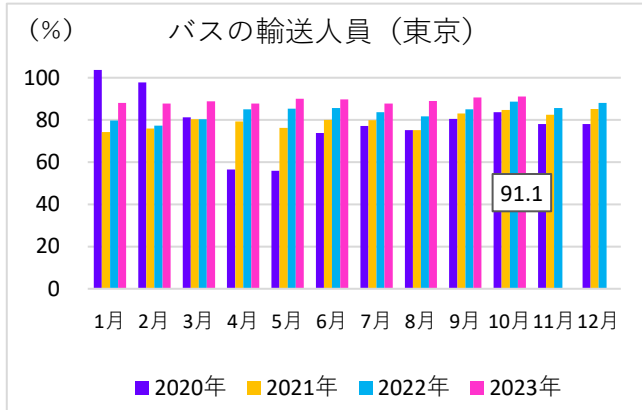


## (参考) 旅客輸送の2019年同月比について

### (1) バス・タクシー

2023年10月のバス（東京均一制区間を運行する乗合事業者（10社））の2019年同月比は91.1%となった。

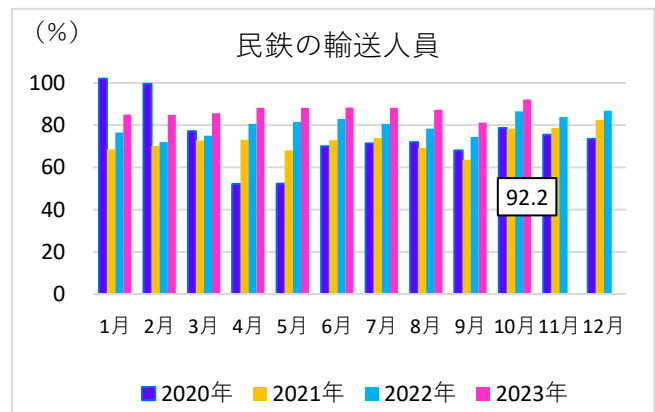
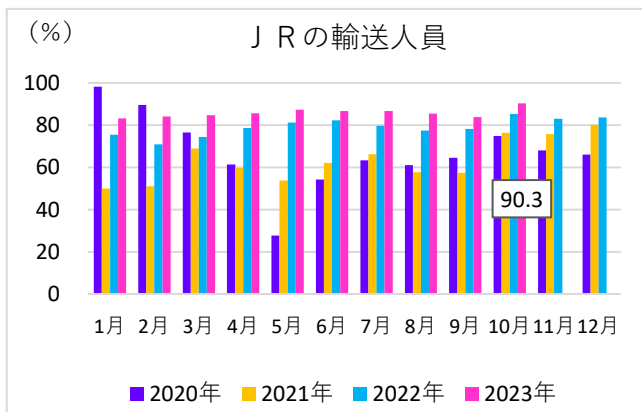
2023年10月のタクシー（東京都（島しょを除く）の全社）の2019年同月比は77.9%となった。



### (2) 鉄道

2023年10月のJRの2019年同月比は90.3%となった。

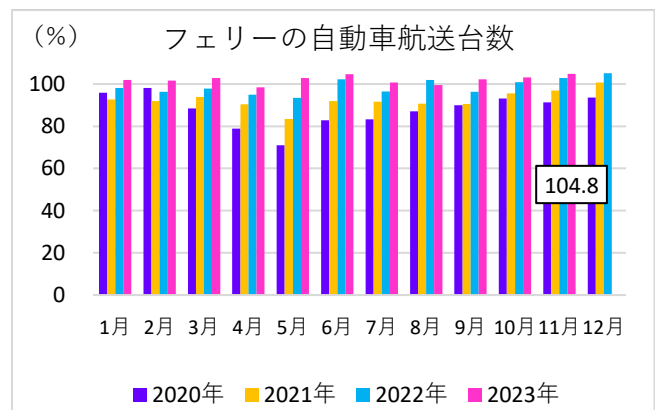
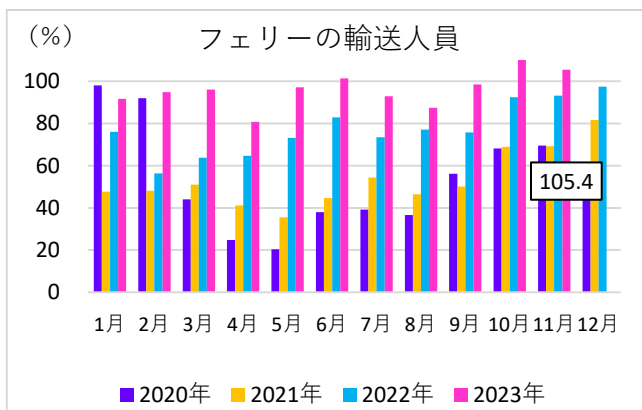
2023年10月の民鉄の2019年同月比は92.2%となった。



### (3) フェリー

2023年11月の長距離フェリーの2019年同月比は105.4%となった。

2023年11月の自動車航送台数の2019年同月比は104.8%となった。



#### (4) 航空

2023年11月の国内線の2019年同月比は96.1%となった。

2023年11月の国際線の2019年同月比は72.5%となった。

